



福島圏域11市町村絆イベント  
Tokyo 2020 100 Days to Go!

無料

4月15日(水)で、東京2020大会開催まであと100日となります。これを記念し、福島あづま球場で福島圏域11市町村が連携した100日前イベントを開催！憧れのオリンピックメダリストのトークショーをぜひお楽しみください。  
※福島圏域11市町村とは、福島市、二本松市、伊達市、本宮市、宮城県白石市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、飯館村、山形県米沢市の11市町村。  
■問/東京オリンピック・パラリンピック競技大会 福島市推進室  
☎563-5660

第3部 オリンピックメダリスト  
高橋由伸さん・上原浩治さんの  
スペシャルトーク！

■とき/4月19日(日)午後2時10分〜3時(開場:午後1時30分)  
■ところ/福島あづま球場  
※荒天時はあづま総合体育館に会場が変更になります。  
当日は市ホームページや公式SNSをご確認の上、お越しください。  
■対象/福島圏域11市町村にお住まいの方



■内容/現役時代や銅メダルを獲得したアテネオリンピックのエピソード、7月に迫った東京2020大会への思いなど、ここでしか聞けないスペシャルトークショーです！  
※申し込み不要、直接会場にお越しください。  
※第1部の野球教室、第2部の「目指せ☆みんなでとうスタ2020周」の参加者はグラウンドで、第3部からの参加者は観客席で観覧となります(第1・2部の募集は終了しました)。

まちなか交流施設の愛称は「ふくふる」に決定！

リニューアルに伴い愛称を募集したところ、30件の応募をいただきました。審査の結果、利光美和さん(大阪市在住)の愛称に決定しました。  
3月に生まれ変わったばかりの「ふくふる」にぜひ遊びに来てください！  
■問/地域協働課 ☎525-3731  
まちなか交流施設 ☎524-3717



貸し出しスペース	使用料
① 交流エリア(約30㎡)	200円/時間
② 多目的ルーム(約20㎡)	100円/時間
③ 展示スペース(東側)	200円/日
④ 展示スペース(西側)	100円/日
⑤ 展示スペース(南側)	100円/日
⑥ 全面(約100㎡)	600円/時間

※6月1日から、専有で使用される場合には、使用料金ががかかります。

市税等がスマートフォンで納付できます！

スマートフォン決済アプリを利用することで、いつでもどこでも簡単に市税等を納付できます。詳しくは、各アプリのホームページや、市ホームページをご覧ください。  
■問/納税課 ☎525-3717

■対象となる税目  
市・県民税(普通徴収)  
固定資産税・都市計画税  
軽自動車税  
国民健康保険税

■利用できるスマートフォンアプリ  
Pay Pay(請求書払い)  
LINE Pay(請求書支払い)  
PAYB  
支払秘書

■必要なもの/納付書、スマートフォン

■留意点  
● 次の納付書は利用できません。  
・ 納期限が過ぎたもの  
・ 金額を訂正したもの  
・ バーコードが印字されていないもの  
・ バーコードが読み取れないもの  
● 領収書は発行されません。  
● 納付履歴は各アプリの利用明細で確認してください。  
● 車検などで納税証明書が至急必要な場合は、金融機関やコンビニエンスストアなどの窓口で納付してください。

● 自宅にいながら納税できます！

「いきいきももりん体操」でフレイルを予防しましょう！

「いきいきももりん体操」は、健康長寿のための体づくりだけでなく、ご近所や仲間との何気ない声掛けや見守りなどの支え合いにつながります。「フレイル(心身機能や社会性が徐々に低下し、要介護に近づいていく状態)」を予防し、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしましょう！  
■問/長寿福祉課 ☎529-5064



■開始要件  
次の全ての要件に該当するグループを募集します。  
① 5人以上  
② 週1回以上集まり、体操を3カ月以上継続して行う  
③ 会場の確保や会の運営などは、参加グループが自主的に行う  
④ 人数分のイスやDVDを視聴できる機材を準備できる

■募集期間/随時受け付け  
■申込方法/各地区の地域包括支援センターに電話で相談の上お申し込みください。  
※地域包括支援センターの電話番号など詳しくは、長寿福祉課までお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

福島市 いきいきももりん体操 検索

有毒植物による食中毒にご注意！ ■問/保健所衛生課 ☎597-6358

食中毒を予防する4つのポイント  
確実に食用だと判断できない植物は…

- 採らない
- 食べない(味見もしない)
- 売らない
- 人にあげない(食べさせない)

有毒山野草の誤食  
市内で、有毒な「バイケイソウ」を、食用の「オオバギボウシ(ウルイ)」と間違えて食べたことによる食中毒が発生しています。これらは新芽がとても似ているので注意しましょう。

× バイケイソウ(毒) ◎ ウルイ(食用)

写真出典：厚生労働省HP(提供：磯田進氏(昭和大学))

家庭菜園等での誤採取  
市内で、有毒な「スイセン」を食用の「ニラ」と間違えて食べたことによる食中毒が発生しています。これらは花が咲いてない時期の外見がとても似ており、収穫時に混ざると容易に区別がつかえません。鑑賞用植物は畑や家庭菜園と離して植えましょう。

× スイセン(毒) ◎ ニラ(食用)

写真出典：消費者庁HP